

## 3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030994

臨床研修病院の名称： 練馬総合病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
外科	栗原 直人	練馬総合病院	副院長 外科科長 地域連携室長	32年	○	消化器外科専門医、乳癌認定医、外科専門医、消化器病専門医、消化器病内視鏡専門医、がん治療認定医、消化器内視鏡学会指導医、プログラム責任者講習会受講済		1 プログラム責任所 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
外科	飯田 修平	練馬総合病院	理事長	50年	○	外科学会認定医		4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	柳川 達生	練馬総合病院	病院長	39年	○	糖尿病専門医 内分泌専門医 内科学会認定医 プログラム責任者講習会受講済		4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	東 宏一郎	練馬総合病院	内科科長	24年	○	糖尿病専門医 内科学会認定医		4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	豊田 丈夫	練馬総合病院		38年	○	総合内科専門医 感染症専門医 呼吸器専門医		4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	中尾 英一	練馬総合病院		32年	○	総合内科専門医 人間ドック認定医		4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	松田 英士	練馬総合病院		18年	○	糖尿病専門医 胃腸科専門医 肝臓専門医 消化器内視鏡専門医 総合内科専門医		4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	日比 朝子	練馬総合病院		16年	○	日本内科学会 認定内科 医		4 臨床研修指導医 (指導医)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科 救急	伊藤 鹿島	練馬総合病院	科長	23年	○	内科学会認定内科医、内科学会総合内科専門医、循環器学会専門医、指導医講習会受講済	練馬総合病院臨床研修プログラム、慶應義塾大学病院初期臨床研修プログラム 地域-大学循環コース	
産婦人科	田邊 清男	練馬総合病院	科長	49年	○	産婦人科学会専門医、生殖医学会生殖医療専門医、指導医講習会受講済	練馬総合病院臨床研修プログラム、慶應義塾大学病院初期臨床研修プログラム 地域-大学循環コース	
麻酔科	佐久間 貴裕	練馬総合病院	科長	16年	×	麻酔科学会専門医、日本集中治療医学会専門医	練馬総合病院臨床研修プログラム、慶應義塾大学病院初期臨床研修プログラム 地域-大学循環コース	
麻酔科	熊倉 誠一郎	練馬総合病院	医長	25年	○	麻酔科学会専門医、ペインクリニック学会専門医、指導医講習会受講済	練馬総合病院臨床研修プログラム、慶應義塾大学病院初期臨床研修プログラム 地域-大学循環コース	
病理	知念 克也	練馬総合病院	医長	32年	○	病理学会専門医、臨床細胞学会細胞診専門医、死体解剖資格、内科学会認定内科医、指導医講習会受講済	練馬総合病院臨床研修プログラム、慶應義塾大学病院初期臨床研修プログラム 地域-大学循環コース	4

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。